

平成 22 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 石 黒 傳 六
(コード番号2784 東証・大証各一部)
問 合 せ 先 常務執行役員 財務・広報IR担当 兼 財務企画部長 兼 広報IR室長 三 宅 俊 一
(TEL:03-5219-5102)

ハンチントン病治療剤に関するライセンス契約書締結のお知らせ

当社の子会社で医薬品等製造事業を行なうアルフレッサ ファーマ株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:岩谷健一郎)は、この度、Biovail Corporation(本社:カナダ オンタリオ州)の子会社である Biovail Laboratories International SRL(本社:バルバドス CEO:William M. Wells、以下「バイオベイル社」とハンチントン病を含む不随意運動障害の治療を目的とした、テトラベナジンの日本における開発、販売に関するライセンスおよび供給契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

テトラベナジンはアメリカにおいてハンチントン病に伴う舞踏運動の治療剤として承認され、また、ヨーロッパおよび世界的にも多数の国で承認されており、Xenazine/Nitmann の商品名で販売されています。現時点で、日本ではハンチントン病あるいはその症状の治療に対して承認されている薬剤がないため、早期に日本国内で開発が望まれている医薬品の一つです。なお、テトラベナジンは厚生労働省の未承認薬等開発支援事業による助成の対象となっております。

ハンチントン病は、常染色体優性遺伝型を示す遺伝性の神経変性疾患で、舞踏運動などの不随意運動、精神症状、行動異常、認知障害などを臨床像の特徴とするもので、その罹患率は人口10万人あたり約0.5人と報告されています。

アルフレッサ ファーマ株式会社は、注力する疾患領域の一つである中枢神経系領域のプロダクトラインの強化・拡充を目指しており、さらに、難治性疾患の治療に携わることでわが国の医療向上に対し、より一層の貢献をしていきたいと考えております。

【本製品に関するお問い合わせ先】

アルフレッサ ファーマ株式会社 医薬研究開発部 開発推進室 072-622-4943

以上